

## 熊本大学生協 健康フェスタ

第019号  
(通算572号)



[健康と安全]

### 取り組み概要

日時：6月19～21日 13:00～17:30  
場所：学生会館（熊本大学生協食堂）  
参加者数や組合員の反応：220名程度の参加があり、多くの組合員が自身の健康について考えることになりました。

背景や概要：職員からの提案や、他の大学での活動を知ったことがきっかけとなり開催されました。アルコールパッチテスト、ベジチェック、体組成計での身体測定、管理栄養士による食生活相談会などが行われました。

組合員の健康状態、  
わかってますか???

### POINT.1

### 意外とお手軽？器具を借りるところから始めよう！



▲器具を使う以外にも、管理栄養士による食生活相談会も開催しました。

「共済活動って何だか難しそう…」そんな風に考えてなかなか実行に移せていないなんてことはありませんか？最近九州ブロックで広まりを見せる健康フェスタ、実は意外とお手軽に用意できちゃうそうです！九州ブロックでは、**ベジチェック**や**体組成計**などの**健康測定グッズ**の貸出を行っています。熊本大学生協組織部の学生からも「始めやすかった」という感想をいただいています。必要なものは場所と職員さんの協力！共済活動の第1歩として、まずは自大学の組合員の健康状態を知る活動から始めてみてはいかがでしょうか？

### POINT.2

### 改善を続けてよりよい企画へ！

熊本大学生協組織部として初開催となった健康フェスタでしたが、常に反省と改善を続けることで成功させることができました。成功の要因としては、**他大学での事例を参考に参加者の目標を設定するなどの入念な準備と、3日間の中でも毎日反省と調整を繰り返したことが挙げられます。**シフト交代の際に**メンバー同士が気づいたことや改善案を共有し合っている姿**も印象的です。組合員に少しでもよい企画を届けられるように工夫を凝らす姿勢はとても素晴らしいですね！



▲チェックシートを確認する参加者

### POINT.3

### 健康フェスタで判明した結果を共済ボードで報告！

今回の健康フェスタでのベジチェックの結果を共済ボードで報告しました。**取り組みの中で見えてきた結果をその後の活動に活かす**ことが大切です。ベジチェックを通して見えてきた熊本大学生の野菜不足を解消するために、学食で健康に関するメニューのフェアの話も進めています。組合員の健康な生活をサポートする素敵な取り組みですね。また、熊本大学生協では、サポートセンタースタッフ、職員、組織部員によって構成された共済委員での共済活動も動き出す予定です。**より多くの階層の視点で、**組合員に健康への意識を広めていきましょう。



▶6月の共済ボード作成の様子